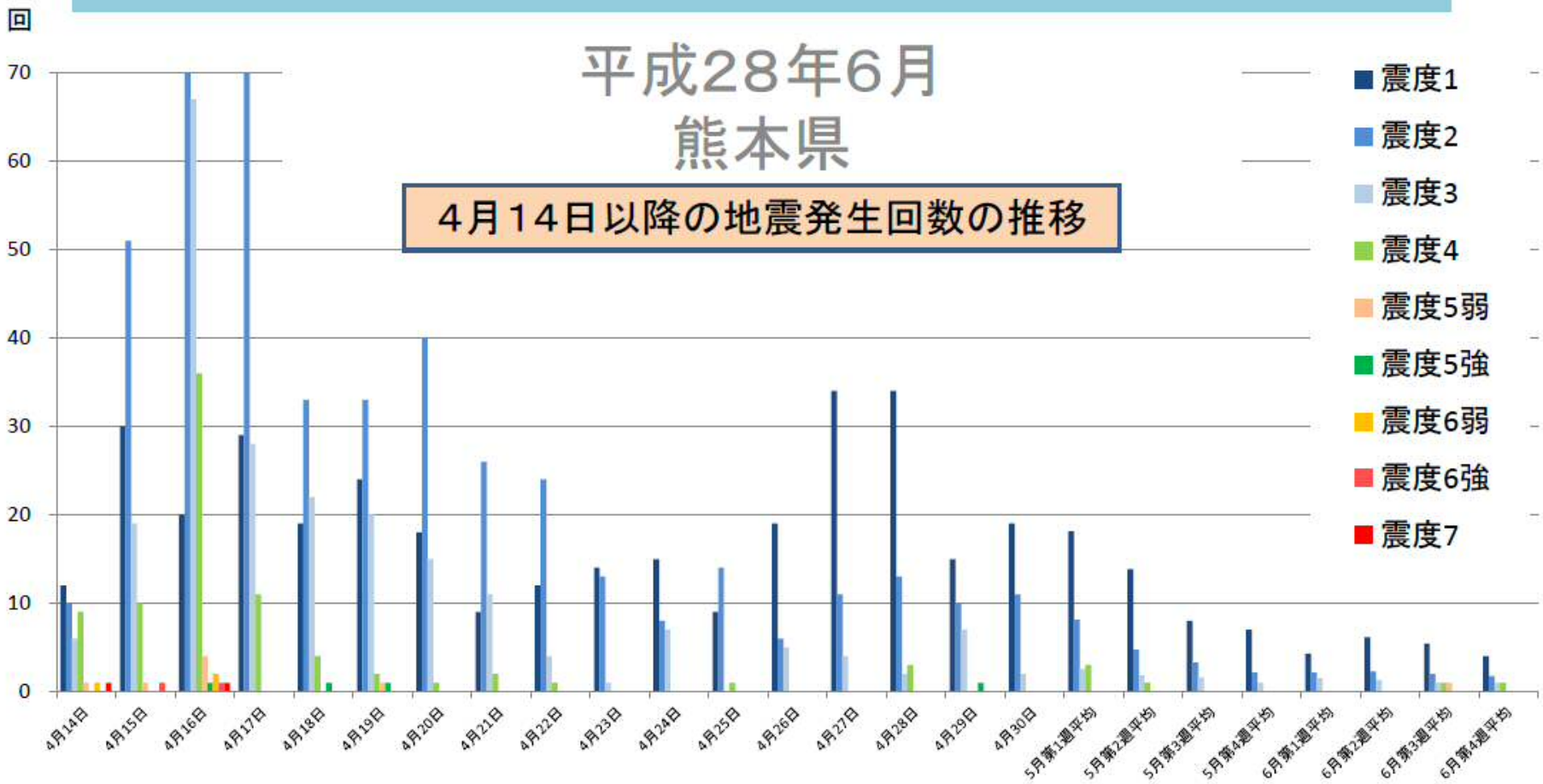
資料2

平成28年熊本地震への対応状況等

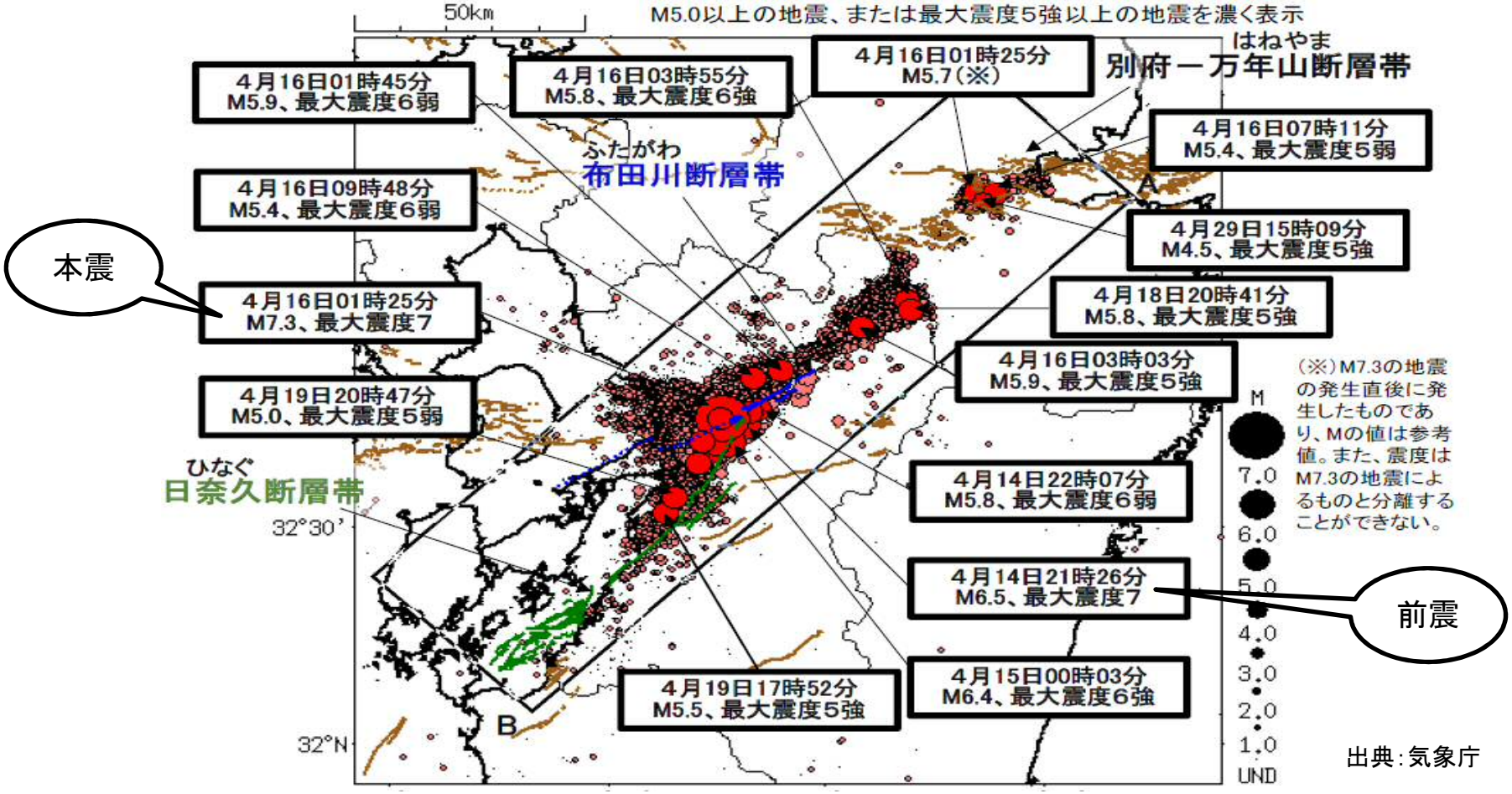


1　地震の概要

①　震源（熊本地方）付近の状況

出典：地震調査研究推進本部

	日時		マグニチュード	震度	場所	活　動	型
前震	４月１４日	21時26分	6.5	最大震度７	益城町	日奈久断層帯の高野－白旗間の活動	横ずれ断層型
本震	４月１６日	1時25分	7.3	最大震度７	益城町 西原村	布田川断層帯の布田川区間の活動	横ずれ断層型



出典：気象庁

② 震度別地震回数

●震度7の地震が立て続けに2回発生（観測史上初）

●一連の地震で
震度6弱以上の地震が7回発生（観測史上初）

●余震の発生回数（累計）は、6月25日現在で1800回強

発災から15日間での余震の回数

熊本地震　　1，028回
阪神・淡路大震災　230回
新潟県中越地震　　680回

●月あたりの余震回数は、4月は半月で1，093回（1カ月換算で2，186回）、6月は4週間弱で188回（1カ月換算で227回）と、約1／10に減少

日付	最大震度別回数									震度1以上を観測した回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計
4月14日	12	10	6	9	1		1		1	40	40
4月15日	30	51	19	10	1			1		112	152
4月16日	20	70	67	36	4	1	2	1	1	202	354
4月17日	29	70	28	11						138	492
4月18日	19	33	22	4		1				79	571
4月19日	24	33	20	2	1	1				81	652
4月20日	18	40	15	1						74	726
4月21日	9	26	11	2						48	774
4月22日	12	24	4	1						41	815
4月23日	14	13	1							28	843
4月24日	15	8	7							30	873
4月25日	9	14		1						24	897
4月26日	19	6	5							30	927
4月27日	34	11	4							49	976
4月28日	34	13	2	3						52	1,028
4月29日	15	10	7			1				33	1,061
4月30日	19	11	2							32	1,093
4月小計	332	443	220	80	7	4	3	2	2	1,093	
5月第1週（1～7日）	127	57	18	6						208	1,301
5月第2週（8～14日）	97	33	13	2						145	1,446
5月第3週(15～21日)	56	23	8							87	1,533
5月第4週(22～28日)	49	13	3							65	1,598
5月第5週(29～31日)	9	5	1							15	1,613
5月小計	338	131	43	8						520	
6月第1週（1～4日）	21	10	5							36	1,649
6月第2週（5～11日）	43	16	4							63	1,712
6月第3週(12～18日)	38	8	1	2	1					50	1,762
6月第4週(19～25日)	24	12	2	1						39	1,801
6月小計	126	46	12	3	1					188	

③ 発災後5日間の市町村別震度及び地震回数（震度5弱以上）

日時		4月14日			15日	16日								18日	19日		6月12日	合計
		21:26	22:07	22:38	0:03	1:25	1:44	1:46	3:03	3:55	7:23	9:48	16:02	20:42	17:52	20:47	22:08	(回)
最大震度		7	6弱	5弱	6強	7	5弱	6弱	5強	6強	5弱	6弱	5弱	5強	5強	5弱	5弱	16
観測市町村		益城町	益城町	宇城市	宇城市	益城町 西原村	熊本市 玉名市 大津町	熊本市 合志市 菊陽町	阿蘇市 南阿蘇村	産山村	熊本市	菊池市	熊本市 宇城市 嘉島町	阿蘇市 産山村	八代市	宇城市 八代市 氷川町	八代市	
熊本市	中央区	5強	5弱			6強		5弱										4
	東区	6弱	5強		5弱	6強		6弱			5弱							6
	西区	6弱	5弱		5強	6強	5弱	5弱					5弱					7
	南区	6弱	5弱		6弱	6弱		5弱										5
	北区	5強				6弱	5弱	5弱										4
宇城	宇土市	5強			5強	5弱												3
	宇城市	6弱		5弱	6強	6強		5弱					5弱			5弱		7
	美里町	5強	5弱		5強	6弱						5弱						5
上益城	御船町	5強			5強	6弱												3
	嘉島町	5強			5強	5弱		5強					5弱					5
	益城町	7	6弱		5弱	7		5弱										5
	甲佐町	5弱			5弱	5弱												3
	山都町	5強			5弱	6弱												3
玉名	荒尾市					5弱												1
	玉名市	6弱	5弱		5弱	6弱	5弱	5強				5弱						7
	玉東町					5強												1
	和水町					6弱		5強										2
	南関町					5弱												1
	長洲町	5弱				5強		5弱										3
鹿本	山鹿市					5強												1
菊池	菊池市	5強	5弱			6強		5強				6弱						5
	合志市	5弱	5弱			6強		6弱				5弱						5
	大津町	5強	5弱			6強	5弱	5強				5弱						6
	菊陽町	5強	5弱			6弱		6弱				5弱						5

日　時		4月14日			15日	16日								18日	19日		6月12日	合計
		21:26	22:07	22:38	0:03	1:25	1:44	1:46	3:03	3:55	7:23	9:48	16:02	20:42	17:52	20:47	22:08	(回)
阿蘇	阿蘇市	5弱				6弱			5強	5強				5強				5
	南小国町					5強				5弱								2
	小国町					5強												1
	産山村					5強				6強				5強				3
	高森町	5弱				5強				5弱				5弱				4
	南阿蘇村	5弱				6強		5弱	5強	5強								5
	西原村	6弱	5強		5強	7												4
八代	八代市	5弱			5強	6弱									5強	5弱	5弱	6
	氷川町	5強			6弱	6弱									5弱	5弱		5
芦北	水俣市					5弱												1
	芦北町					5強									5弱			2
	津奈木町					5弱												1
球磨	人吉市					5弱												1
	錦町																	
	多良木町																	
	湯前町																	
	水上村																	
	相良村																	
	五木村																	
	山江村					5弱												1
	球磨村																	
	あさぎり町					5弱												1
天草	上天草市	5弱				6弱		5弱										3
	天草市	5弱				6弱												2
	苓北町																	

２　被害の概要（H28.6.22）

現段階の速報値であって、確定値ではありません。

（1）人的被害

人的被害は、計1，808人

	人　数	備　考
死　者	69　人	
行方不明者	1　人	
重傷者	335　人	
軽傷者	1,263　人	
分類未確定	140　人	
計	1,808　人	

＜死者の内訳＞

①警察が検視により確認している死者数　49人

②震災後における災害による負傷の悪化又は身体的負担による疾病により死亡したと思われる死者数　20人※
（以後、「災害関連死」と標記）

※　正式には市町村等に設置される審査会を経て決定

（2）住家被害

住家被害は、約14万7千棟

	被害棟数	備　考
全　　壊	7,881　棟	
半　　壊	23,459　棟	
一部損壊	112,578　棟	
分類未確定	2,624　棟	
計	146,542　棟	

（注）熊本市ほか一部市町村では、り災証明申請件数ベースで計上されているため、複数の世帯が入居するマンションなどが重複して計上されている可能性があります。

（3）避難所及び避難者数

避難所への避難者は、6千人超

１９市町村
避難所数　　１２２カ所
避難者数　６，０９９人

【参　考】最大時（H28.4.17時点）

３８市町村
避難所数　　８５５カ所
避難者数１８３，８８２人

２－（１）人的被害（死者、行方不明者、負傷者）の状況

死者69人、行方不明者1人、負傷者約1,600人
（H28.6.22 13:30現在）

※死者数には災害関連死の20人を含む

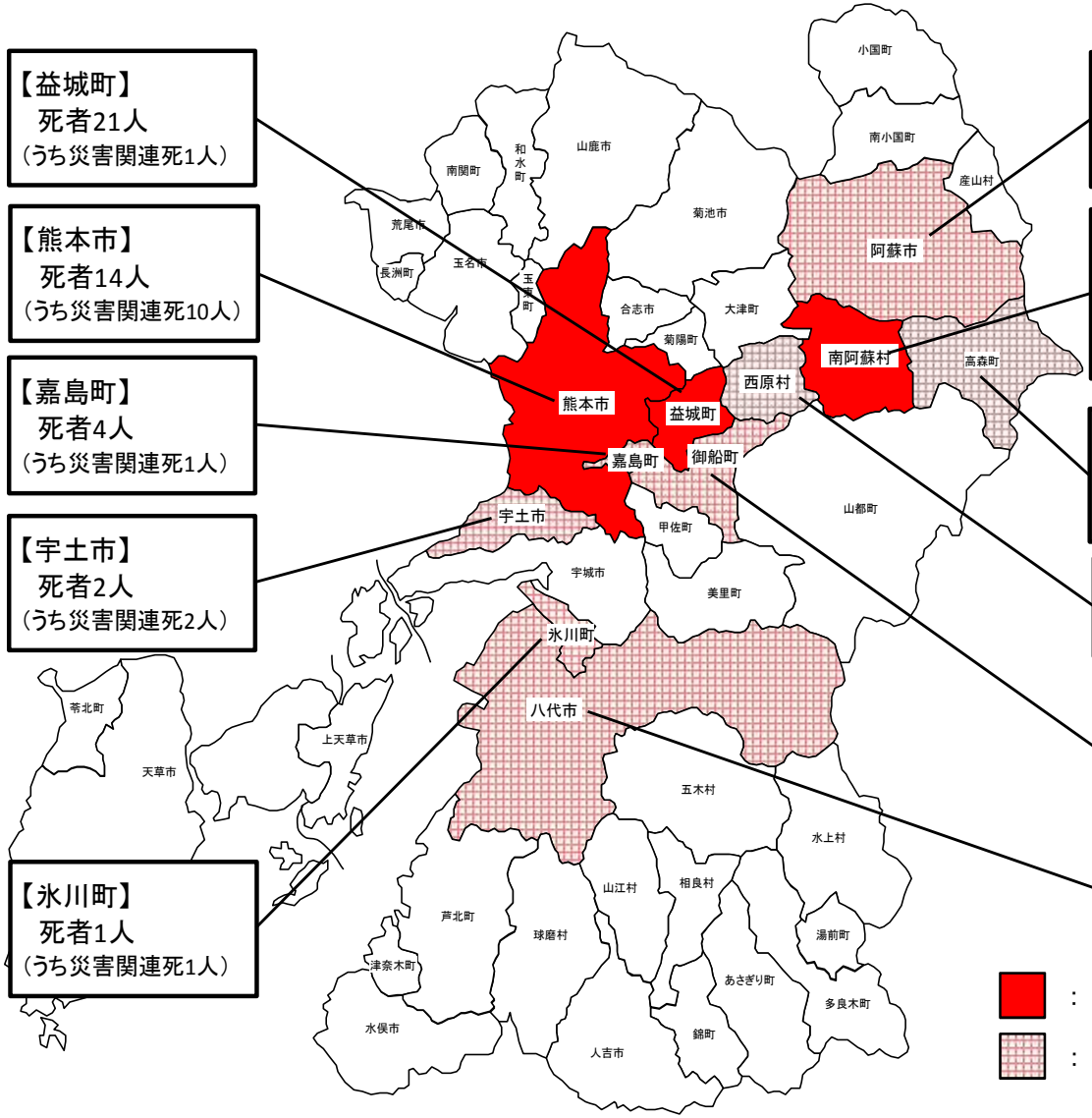
【益城町】
死者21人
（うち災害関連死1人）

【熊本市】
死者14人
（うち災害関連死10人）

【嘉島町】
死者4人
（うち災害関連死1人）

【宇土市】
死者2人
（うち災害関連死2人）

【氷川町】
死者1人
（うち災害関連死1人）



【阿蘇市】
死者2人
（うち災害関連死2人）

【南阿蘇村】
死者16人
（うち災害関連死1人）
行方不明者1人

【高森町】
死者1人
（うち災害関連死1人）

【西原村】
死者5人

【御船町】
死者2人
（うち災害関連死1人）

【八代市】
死者1人

：死者10人以上

：死者10人未満

単位：人

【市町村別計】

	死　者	行方不明者	重傷者	軽傷者	分類未確定
熊本市	14		254	943	
宇土市	2		1	18	
宇城市			7	45	
美里町				3	
宇城管内	2		8	66	
玉名市				5	
玉東町				1	
和水町				3	
南関町				1	
玉名管内				10	
山鹿市				4	
鹿本管内				4	
菊池市			12	16	
合志市			9	5	
大津町			3	9	
菊陽町			3	15	
菊池管内			27	45	
阿蘇市	2		1	98	
南小国町			1	2	
小国町			1	4	
産山村				2	
高森町	1		2		
南阿蘇村	16	1	14	53	82
西原村	5				58
阿蘇管内	24	1	19	159	140
御船町	2		4	10	
嘉島町	4				
益城町	21		6	3	
甲佐町			10	2	
上益城管内	27		20	15	
八代市	1		7	18	
氷川町	1			3	
八代管内	2		7	21	
計	**69**	**1**	**335**	**1,263**	**140**

2－(2)住家被害の状況

全半壊2万7千棟以上、一部破損多数
(H28.6.22 13:30現在)

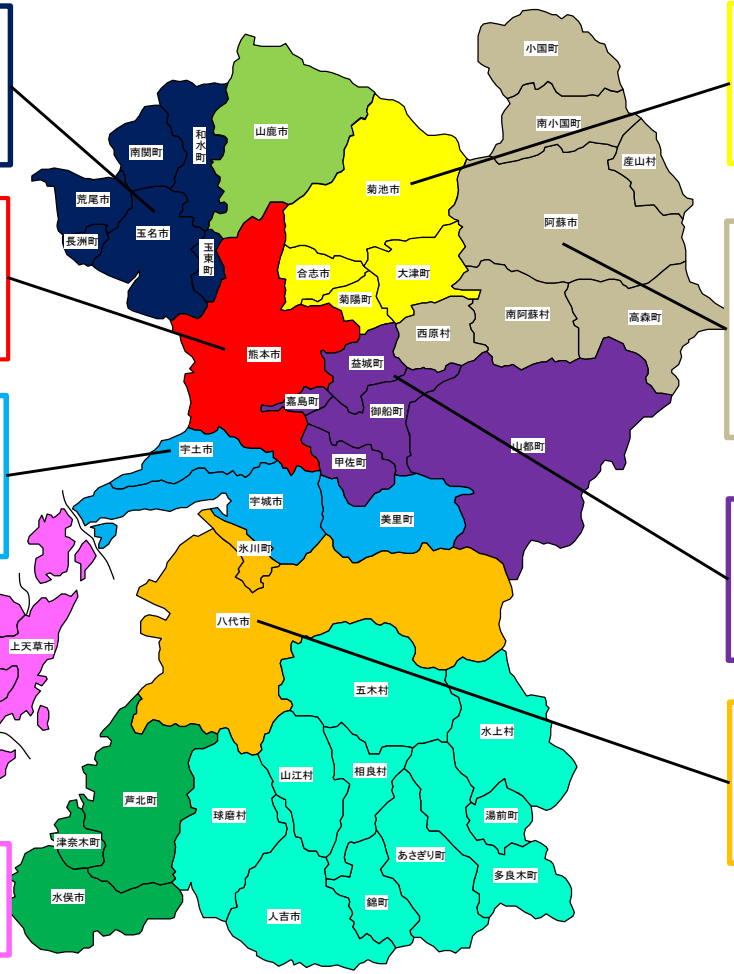
※現在、報告があっている数の集計。調査が終わっていない市町村も多く、今後、更に増加することが見込まれる。

【玉名管内】
・全壊21棟以上
・半壊169棟以上
・一部破損879棟以上

【熊本市】
・全壊2,365棟以上
・半壊12,359棟以上
・一部破損71,230棟以上

【宇城管内】
・全壊518棟以上
・半壊1,664棟以上
・一部破損8,967棟以上

【天草管内】
・一部破損135棟以上



【菊池管内】
・全壊197棟以上
・半壊2,068棟以上
・一部破損13,236棟以上

【阿蘇管内】
・全壊1,129棟以上
・半壊1,787棟以上
・一部破損4,125棟以上
・分類未確定2,624棟以上

【上益城管内】
・全壊3,610棟以上
・半壊5,063棟以上
・一部破損12,004棟以上

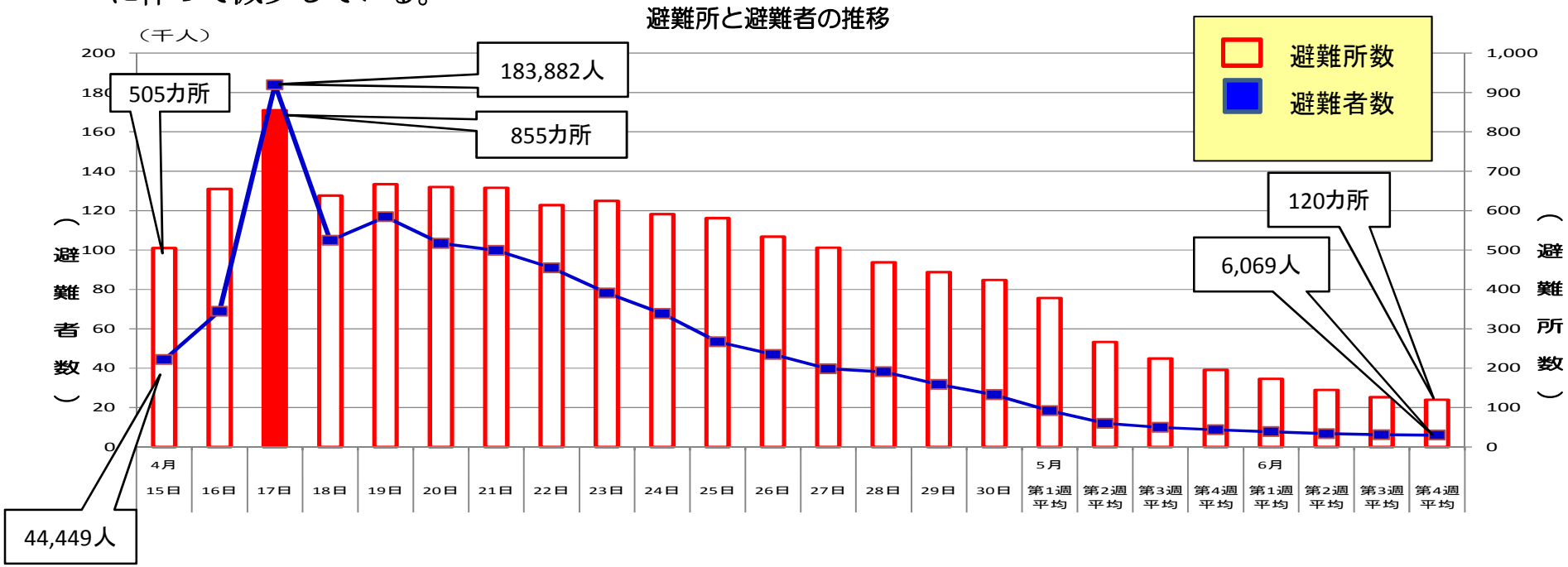
【八代管内】
・全壊41棟以上
・半壊338棟以上
・一部破損1,708棟以上

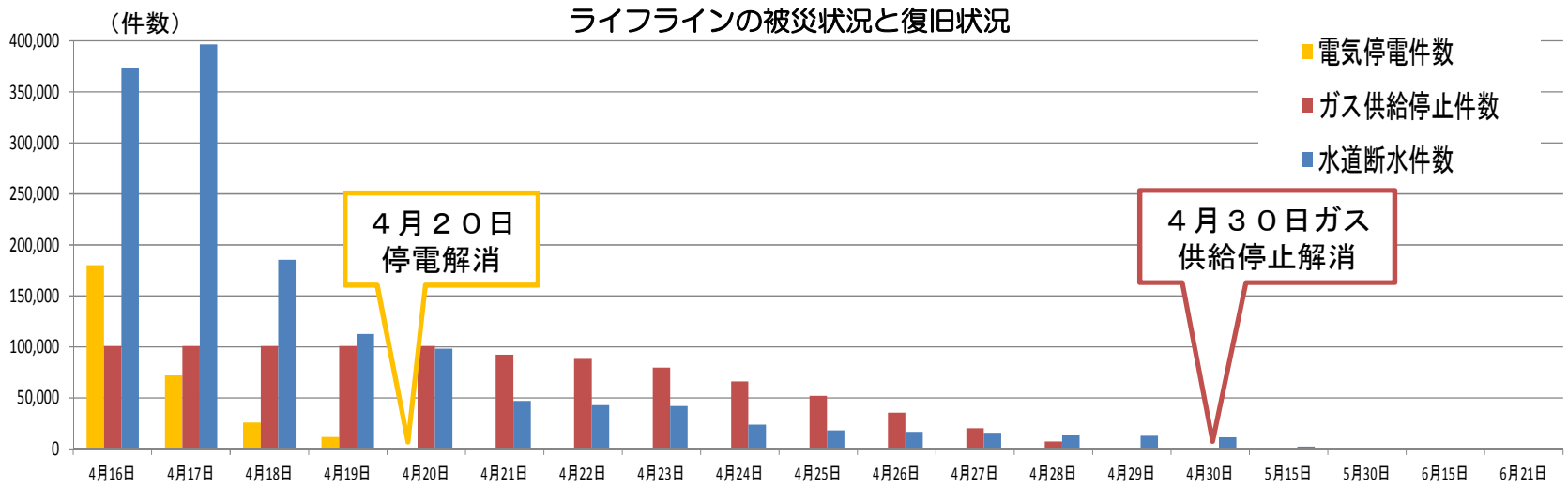
【市町村別計】　単位：棟

	全壊	半壊	一部破損	分類未確定
熊本市	2,365	12,359	71,230	
宇土市	99	726	4,701	
宇城市	410	813	3,907	
美里町	9	125	359	
宇城管内	518	1,664	8,967	
荒尾市			18	
玉名市	9	61	521	
玉東町	12	91	208	
和水町		17	38	
南関町			56	
長洲町			38	
玉名管内	21	169	879	
山鹿市		8	266	
鹿本管内		8	266	
菊池市	50	384	1,966	
合志市	17	374	4,977	
大津町	117	956	2,394	
菊陽町	13	354	3,899	
菊池管内	197	2,068	13,236	
阿蘇市	107	513	1,103	
南小国町	1	24	101	
小国町		1	67	
産山村	12	33	141	
高森町			49	
南阿蘇村	503	441	1,115	2,623
西原村	506	775	1,549	1
阿蘇管内	1,129	1,787	4,125	2,624
御船町	727	1,272	3,476	
嘉島町	272	332	1,848	
益城町	2,476	2,471	5,052	
甲佐町	113	804	1,336	
山都町	22	184	292	
上益城管内	3,610	5,063	12,004	
八代市	11	180	1,205	
氷川町	30	158	503	
八代管内	41	338	1,708	
芦北町		3	2	
芦北管内		3	2	
人吉市			22	
あさぎり町			4	
球磨管内			26	
天草市			59	
上天草市			76	
天草管内			135	
計	7,881	23,459	112,578	2,624

２－（３）避難所数・避難者数の推移とライフライン復旧状況

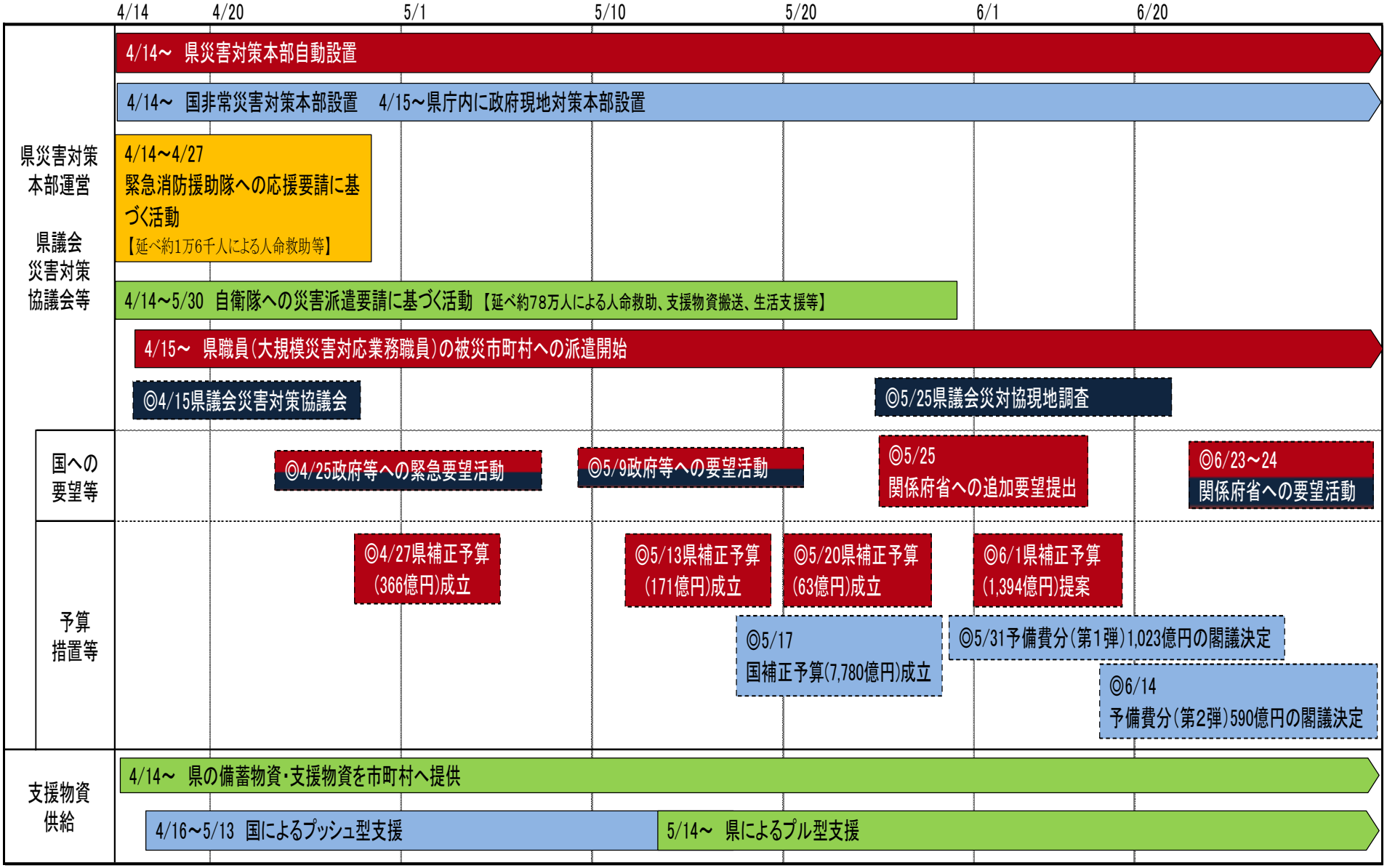
発災直後、ライフラインへの甚大な被害等により、避難者数は１８万人を超えたが、その後の復旧等に伴って減少している。

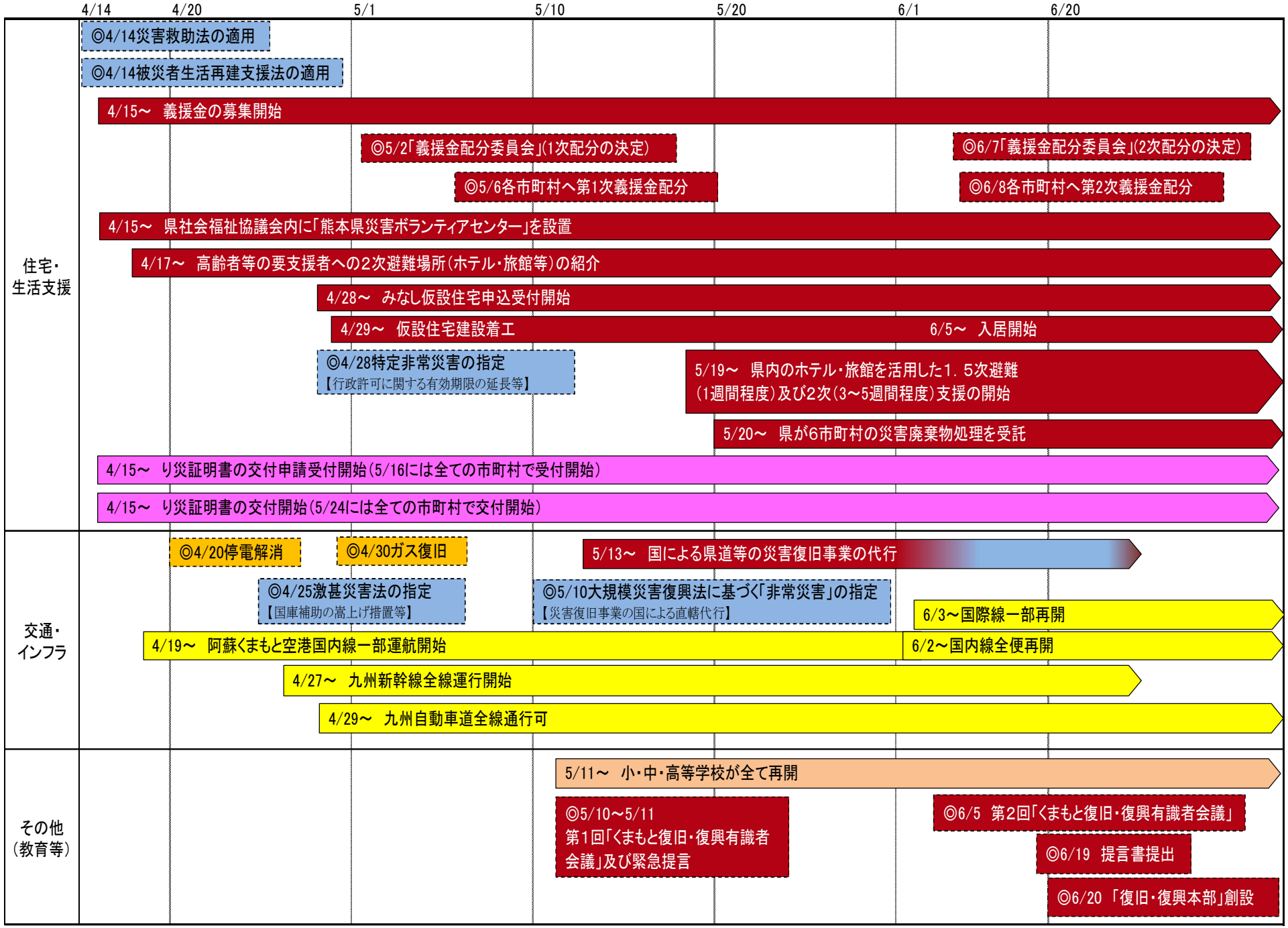




３　発災当初の国・県の対応及び復旧状況等

４月１４日の発災直後からの災害対策本部運営を含む県の対応や、関連する国、県議会などの動きを各分野ごとに時系列で整理




4/14
4/20
5/1
5/10
5/20
6/1
6/20
住宅・生活支援
◎4/14災害救助法の適用
◎4/14被災者生活再建支援法の適用
4/15～ 義援金の募集開始
◎5/2「義援金配分委員会」(1次配分の決定)
◎6/7「義援金配分委員会」(2次配分の決定)
◎5/6各市町村へ第1次義援金配分
◎6/8各市町村へ第2次義援金配分
4/15～ 県社会福祉協議会内に「熊本県災害ボランティアセンター」を設置
4/17～ 高齢者等の要支援者への2次避難場所(ホテル・旅館等)の紹介
4/28～ みなし仮設住宅申込受付開始
4/29～ 仮設住宅建設着工
6/5～ 入居開始
◎4/28特定非常災害の指定
【行政許可に関する有効期限の延長等】
5/19～ 県内のホテル・旅館を活用した1．5次避難
(1週間程度)及び2次(3～5週間程度)支援の開始
5/20～ 県が6市町村の災害廃棄物処理を受託
4/15～ り災証明書の交付申請受付開始(5/16には全ての市町村で受付開始)
4/15～ り災証明書の交付開始(5/24には全ての市町村で交付開始)
交通・インフラ
◎4/20停電解消
◎4/30ガス復旧
5/13～ 国による県道等の災害復旧事業の代行
◎4/25激甚災害法の指定
【国庫補助の嵩上げ措置等】
◎5/10大規模災害復興法に基づく「非常災害」の指定
【災害復旧事業の国による直轄代行】
6/3～国際線一部再開
4/19～ 阿蘇くまもと空港国内線一部運航開始
6/2～国内線全便再開
4/27～ 九州新幹線全線運行開始
4/29～ 九州自動車道全線通行可
その他(教育等)
5/11～ 小・中・高等学校が全て再開
◎5/10～5/11
第1回「くまもと復旧・復興有識者会議」及び緊急提言
◎6/5 第2回「くまもと復旧・復興有識者会議」
◎6/19 提言書提出
◎6/20 「復旧・復興本部」創設

４　人的支援の状況（H28.6月20日現在）

県内だけでなく、国や全国知事会、九州・山口９県被災地支援対策本部等の協力により、１日約７００人、延べ約５万５千人の人的支援を行っている。

①県内･県外自治体等による短期派遣職員の状況

被災市町村に短期間（概ね１週間）で職員を派遣し、り災証明の発行、避難所運営及び災害廃棄物処理等を支援。

（単位：人）

	自治体名	県職員	県内市町村	県外自治体等	保健師（県外）	合　計
1	熊本県			40	4	44
2	熊本市	2				2
3	宇土市	3		51		54
4	宇城市	3		28		31
5	美里町	1				1
6	御船町	14	5	56	5	80
7	嘉島町	3	2	20	2	27
8	益城町	43	7	158	16	224
9	甲佐町	3		23		26
10	山都町	1				1
11	菊池市	1				1
12	合志市	1				1
13	大津町	3	5	14		22
14	菊陽町	3	4	3		10
15	阿蘇市	1				1
16	高森町					
17	南阿蘇村	14	12	44		70
18	西原村	15	1	37	8	61
19	八代市	1				1
20	氷川町	1				1
合　計		113	36	474	35	658

（注）各広域本部等の「地方災害対策本部」からの派遣分を除く。

②県からの長期派遣職員の状況

特に被害の大きかった益城町、南阿蘇村、西原村の３町村には、県の部長級等の職員を長期派遣し、応急対応や被災者の生活再建等の取組みを中長期的に支援。

（単位：人）

町村名	益城町	南阿蘇村	西原村	合計
H28.4.25時点	2	2	1	5
H28.5.　1時点	10	4	4	18
H28.5.16時点	16	6	4	26
H28.5.31時点	16	7	4	27
H28.6.15時点	13	5	4	22
H28.6.20時点	11	5	6	22

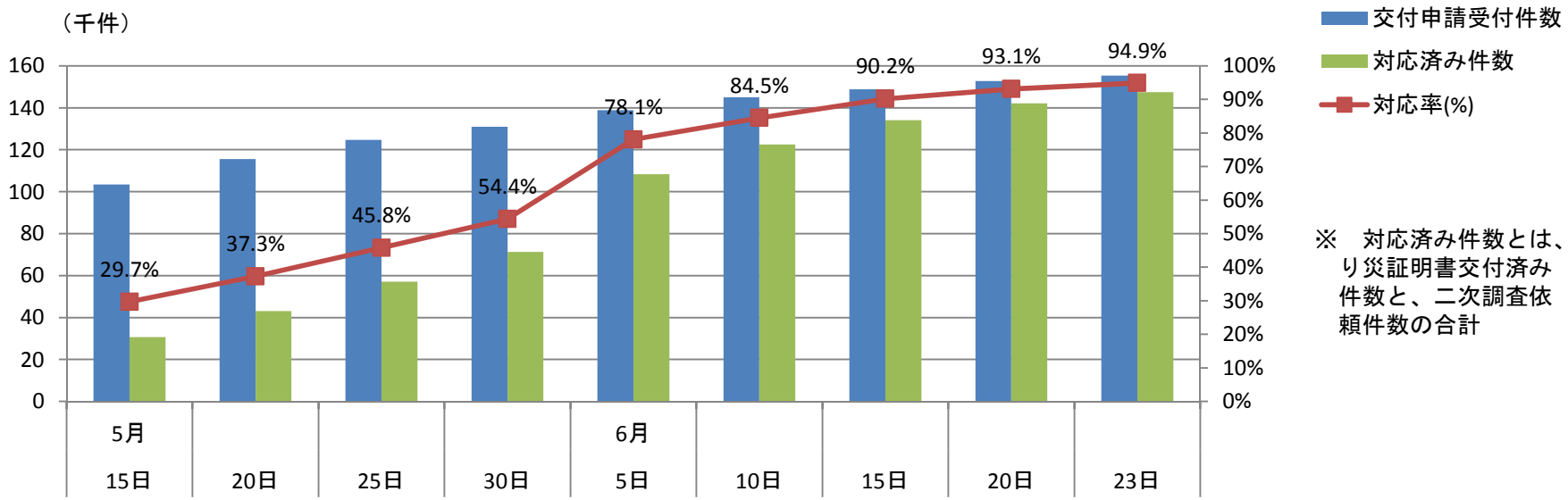
５　り災証明書の発行状況等

（1）平成28年6月23日までの発行状況

市町村数	申請受付件数 ①	交付件数 ②	二次調査依頼件数 ③	交付率 ②／①	対応済み件数 ②＋③＝④	対応率 ④／①	備　　考
35	155,371	117,688	29,756	75.7%	147,444	94.9%	○5月24日の時点で全ての市町村が交付を開始している。

（2）発行状況の推移

交付申請件数に対して、対応済み件数が追いつきつつあるが、建物内部の調査等により多くの時間を要する二次調査の件数が増加傾向にあり調査人員の確保等が必要。



※　対応済み件数とは、り災証明書交付済み件数と、二次調査依頼件数の合計

６　仮設住宅の着工状況等（H28.6.23現在）

4月29日の西原村及び甲佐町を皮切りに、16市町村で3，235戸が着工済みである。

市町村名	着工戸数	うち完成戸数
熊本市	458	96
宇土市	79	66
宇城市	143	40
阿蘇市	101	
美里町	18	

市町村名	着工戸数	うち完成戸数
大津町	54	33
菊陽町	20	
産山村	9	
南阿蘇村	163	99
西原村	302	30

市町村名	着工戸数	うち完成戸数
御船町	291	
嘉島町	192	99
益城町	1,196	161
甲佐町	164	90
山都町	6	

市町村名	着工戸数	うち完成戸数
氷川町	39	
計(16市町村)	3,235	714

「みんなの家のある仮設住宅」

被災された方々の痛みを最小化し、日常的なコミュニケーションが生まれるよう、4年前の熊本広域大水害などでの経験を活かし、応急仮設住宅の配置計画等の工夫、木造の集会所等（みんなの家）の整備を行っている。

木造仮設住宅の配置状況

みんなの家の外観

みんなの家の内観

７－(1) 阿蘇大橋付近の被災状況（南阿蘇村）

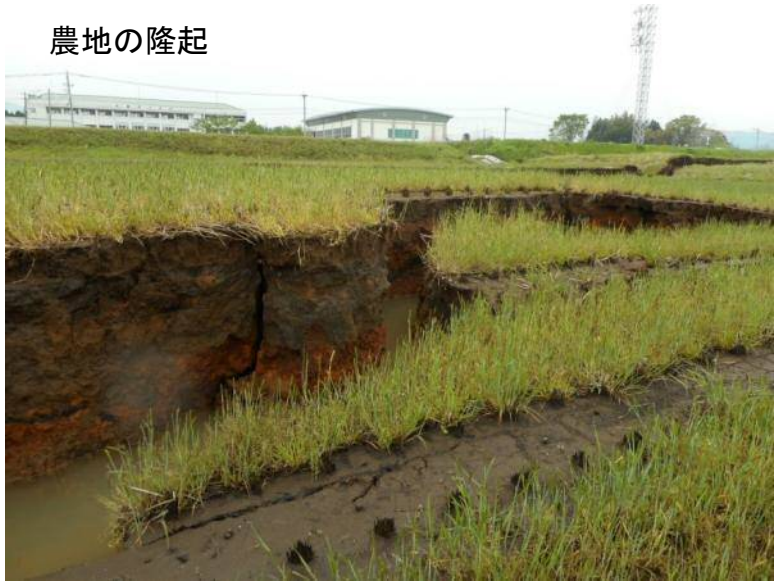
【写真提供】 国土地理院

７－(2) 熊本城の被災状況（熊本市）

７－(3) 社会基盤の被災状況

①主要地方道熊本高森線の被災状況（西原村）

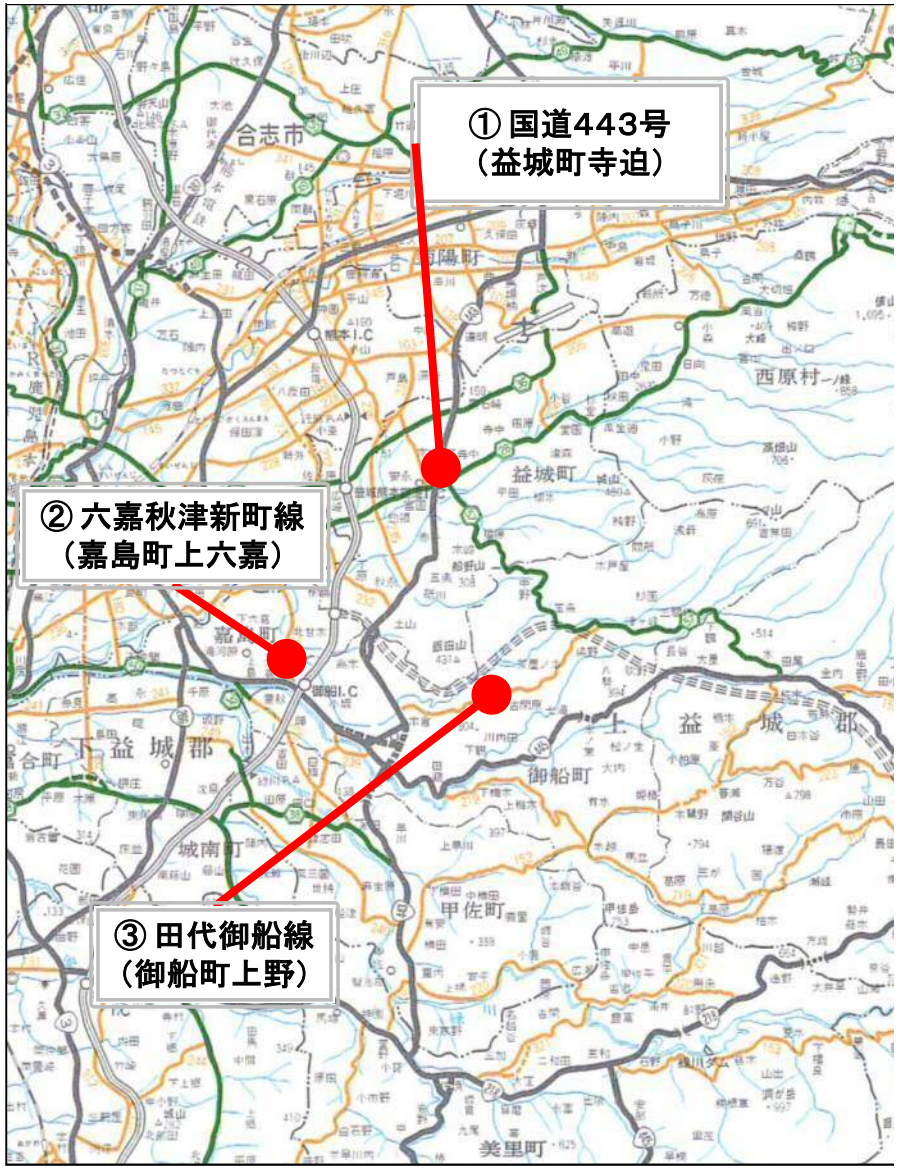
②農地の被災状況（阿蘇市）



8　道路、河川等の復旧に向けた取組み

出典：建設常任委員会資料

（1）上益城地域の主な応急対策工事の進捗状況



① 国道443号（益城町寺迫）

復旧

応急対策完了（平成28年4月20日）

②六嘉秋津新町線（嘉島町上六嘉）

復旧

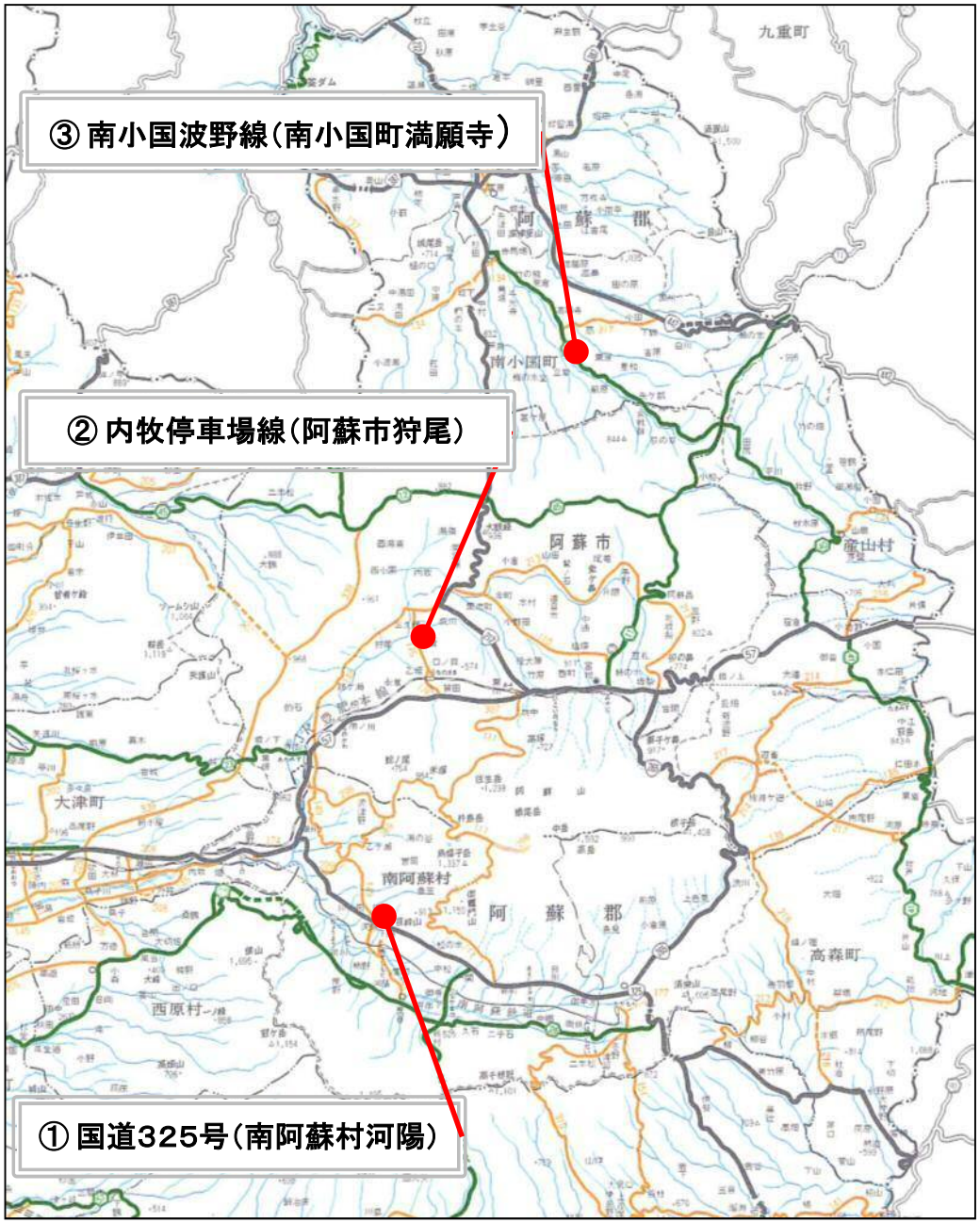
応急対策完了（平成28年4月25日）

③田代御船線（御船町上野）

復旧

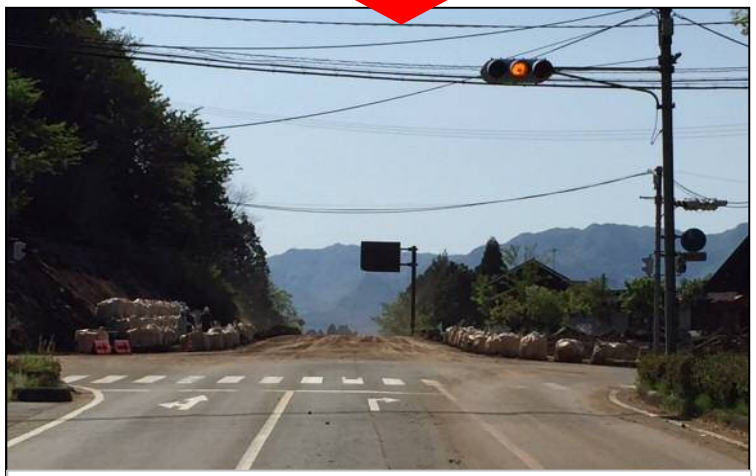
応急対策完了（平成28年5月22日）

（2）阿蘇地域の主な応急対策工事の進捗状況



①国道325号（南阿蘇村河陽）

復旧



応急対策完了（平成28年4月29日）

② 内牧停車場線（阿蘇市狩尾）

復旧

応急対策完了（平成28年4月23日）

③ 南小国波野線（南小国町満願寺）

復旧

応急対策完了（平成28年5月2日）

（3）梅雨期を見据えた応急復旧等

１級緑川水系秋津川

被災状況（平成28年4月15日撮影）

復旧

シート張り工及び大型土のう積み工完了
（平成28年5月18日）

立野川地区 〔阿蘇郡南阿蘇村立野〕

被災状況（平成28年4月16日撮影）

復旧

応急対策完了（平成28年4月24日）

（参考）本県の主な対応（時系列）

「前震」
震度7（益城町）
(4/14　21:26　M6.5)

4月14日

○災害対策本部　自動設置
　国に非常災害対策本部　設置

○緊急消防援助隊へ応援要請

○自衛隊へ災害派遣要請

○DMAT（災害派遣医療チーム）へ派遣要請

○自衛隊、消防、警察、民間等との連携による人命救助・捜索活動着手

○災害救助法、被災者生活再建支援法の適用

4月15日

○知事が国の第2回非常災害対策本部会議（テレビ会議）に出席

○県職員（大規模災害対応業務職員）の被災市町村への派遣開始

○政府調査団（団長：松本内閣府副大臣）の派遣受入

○義援金の募集開始

○県備蓄物資、日本赤十字社救援物資の被災市町村への提供開始

○日本赤十字社医療救護チームの被災市町村への派遣開始

○県議会災害対策協議会の開催

○庁内に国現地対策本部設置
（県災害対策本部と国現地対策本部との合同会議開始）

4月16日

「本震」
震度7（益城町・西原村）
(4/16　1:25　M7.3)

震度6強
南阿蘇村、熊本市中央区・東区・西区、菊池市、宇城市、合志市、大津町

4月17日

○被災者支援チーム（保健師等）の被災市町村への派遣開始

○国（内閣府、消防庁、国土交通省）、他自治体からの職員派遣受入開始

4月18日

○知事の被災現場視察及び避難所での激励（益城町）

4月20日

○知事の被災現場視察及び避難所での激励（南阿蘇村）

○“すまい”支援PT設置

4月23日

○安倍総理の被災現場視察及び避難所での激励（益城町、南阿蘇村）

○緊急要望（安倍総理）

4月25日

○村田副知事及び議長等が政府等へ緊急要望活動

○知事の被災現場視察及び避難所での激励（西原村）

○激甚災害法の指定≪国庫補助の嵩上げ措置等≫

4月27日

○県補正予算（366億円）成立≪被災者の救済、生活支援、産業復興支援、産業インフラの機能回復等≫

4月28日

○特定非常災害の指定≪行政許可に関する有効期限の延長等≫

余震1，000回超

４月29日

○安倍総理の被災現場視察及び避難所での激励（熊本市、西原村）

○ケネディ米国駐日本国大使によるお見舞い

○仮設住宅の着工スタート（西原村、甲佐町　計100戸）

５月５日

○くまモンが被災地訪問スタート（活動再開）

○南阿蘇村立野地区寄り添い支援PT設置

５月９日

○知事及び議長等が政府等へ要望活動（財政負担等に係る特別立法等）

○知事及び議長等が国の第24回非常災害対策本部会議へ出席

５月10日

○大規模災害復興法に基づく「非常災害」の指定
≪本来県・市町村が行う災害復旧事業の国による直轄代行≫

○第１回「くまもと復旧・復興有識者会議」の開催（～１１日）

５月11日

○小・中・高等学校がすべて学校再開

○「くまもと復旧・復興有識者会議」のまとめとしての「緊急提言」
～国土強靭化計画と整合を図った復旧・復興プランの策定等～

５月13日	○県補正予算（171億円）成立≪被災者の救済、生活支援、産業復興支援、社会・産業インフラの機能回復等≫
５月17日	○熊本地震の復旧に向けた総額7，780億円の国補正予算の成立
５月19日	○天皇皇后両陛下による行幸啓（益城町、南阿蘇村） ○県内の旅館・ホテルを活用した1．5次避難（1週間程度）、2次避難（長期避難）支援の開始
５月20日	○宇土市、南阿蘇村、御船町、嘉島町、益城町及び甲佐町の6市町村からの要請を受け、災害廃棄物の処理を県が受託 ○県補正予算（63億円）成立≪災害廃棄物処理の受託≫
５月21日	○知事の被災現場視察（高森町、南阿蘇村、阿蘇市）
５月23日	○衆議院・参議院災害対策特別委員会の被災現場視察（南阿蘇村、益城町、熊本市）
５月24日	○国道212号の早期復旧に関する要望協議

５月25日	○知事の被災現場視察（嘉島町、御船町） ○県議会災害対策協議会の現地調査（ 南阿蘇村、阿蘇市、西原村、益城町、御船町 、熊本市） ○関係府省に追加要望を提出
５月26日	○知事の被災現場視察（宇土市）
５月30日	○自衛隊の災害派遣活動が全て終了
５月31日	○中九州横断道路建設促進大会の開催（東京都） ○国補正予算のうち予備費１，０２３億円の使途について閣議決定
６月１日	○県補正予算（震災対応分１，３９４億円）提案≪被災者の救済、生活支援、産業復興支援、社会・産業インフラの機能回復等≫
６月３日	○甲佐町白旗仮設団地(90戸)が工事完了(入居開始6月５日以降)
６月４日	○安倍総理の避難所での激励及び工場・農場等視察（御船町、嘉島町、益城町）
６月５日	第２回「くまもと復旧・復興有識者会議」の開催

6月10日	○嘉島町近隣公園仮設団地(39戸)が工事完了(入居開始6月14日以降) ○益城町赤井仮設団地(35戸)が工事完了(入居開始6月14日以降) ○益城町広崎仮設団地(53戸)が工事完了(入居開始6月14日以降)
6月13日	○嘉島町金畑公園仮設団地(15戸)が工事完了(入居開始6月16日以降)
6月14日	○国補正予算のうち予備費590億円の使途について閣議決定
6月15日	○西原村小森第1仮設団地(30戸)が工事完了(入居開始6月18日以降) ○宇城市豊野仮設団地(10戸)が工事完了(入居開始6月17日以降)
6月17日	○宇土市境目仮設団地(24戸)が工事完了(入居開始予定日6月19日) ○嘉島町北甘木公園仮設団地(16戸)が工事完了(入居開始予定日6月18日) ○益城町津森仮設団地(73戸)が工事完了(入居開始予定6月20日) ○嘉島町下仲間公園仮設団地(21戸)工事完了(入居開始予定6月21日)
6月19日	○「くまもと復旧・復興有識者会議」が県に提言書を提出 “熊本地震からの創造的な復興に向けた提言”
6月20日	○知事を本部長とする「平成28年熊本地震復旧・復興本部」を設置 ○県内各地で記録的大雨（甲佐町150mm／時間　など） 死者6名、床上浸水218棟、床下浸水723棟

6月20日

○宇城市当尾仮設団地(30戸)が工事完了(入居開始予定日6月21日)
○大津町室仮設団地(33戸)が工事完了(入居開始予定日6月22日)

6月21日

○嘉島町同尻公園仮設団地(8戸)が工事完了(入居開始予定日6月24日)

6月23日

○田嶋副知事、熊本市及び議長等が関係府省へ要望活動（～24日）

○宇土市高柳仮設団地(42戸)が工事完了(入居開始予定日6月26日)
○南阿蘇村岩坂仮設団地(43戸)が工事完了(入居開始予定日6月25日)
○南阿蘇村長陽仮設団地(56戸)が工事完了(入居開始予定日6月25日)